

令和6年度 事業報告

(令和6年(2024年)4月1日 ～ 令和7年(2025年)3月31日)

I. 概況

財団の主催事業である金曜天文講話、宇宙天気基礎講座、春の講演会は引き続きオンラインを活用して開催したが、参与会ならびに同日に開催した講演会は花山天文台で実開催しハイブリッド方式で Web 経由の参加者と繋いだ。これらに加え当財団としては初めてとなる首都圏での講演会を3回開催し、情報発信に努めた。また宇宙天気基礎講座は参加者の希望を反映し、応用編の回数を増やし、より具体的な情報を伝えるようにして講座の充実を図った。

土日公開は団体利用の誘致など種々の施策により参加者の確保に努めつつ、開催日や講演回数を限定し、限られた人的資源で運用できるように工夫しながら運営を進めた。

宇宙落語会は昨年に引き続き香川県で観望会と共に開催、香川県内の小中高生と保護者を無料で招待し、花山天文台の情報を拡散した。

一方、京都大学天文台基金には予算を若干上回る額を寄付できた。この費用は花山天文台におけるアウトリーチ活動に活用されていく。

施策面では財団の財政基盤を強化のため、2024年4月に法人賛助会員制度を創設し、会員企業の獲得を進めることができた。

II. 実施事業の概要

1. 講演会

参加協力費：会員：無料、一般：1000円

1) 「花山天文台の将来を考える会」総会に合わせて開催

開催日	令和6年6月16日	参加者	約50名
会場	オンライン開催		
講演テーマ	「太陽フレアと地震は電離層にどのような影響を及ぼすのか？」		
講演者	梅野健氏(京都大学大学院情報学研究科 教授)		

2) 「参与会」に合わせて開催

開催日	令和7年2月2日	参加者	約40名
会場	オンライン開催		
講演テーマ	「伝統文化プロデュースの現場から」		
講演者	濱崎加奈子氏(京都府立大学文学部准教授、(公財)有斐斎弘道館館長)		

2. 金曜天文講話

オンラインで 16 回開催した。

回	開催日	講演テーマ	講師	参加者 /申込件数
第 1 回	5 月 10 日	分割鏡とトラス構造の京大岡山せい めい望遠鏡、観測開始から 5 年	長田 哲也	33 名/40 件
第 2 回	5 月 24 日	太陽活動と地球	浅井 歩	48 名/56 件
第 3 回	6 月 7 日	ブラックホール時空を捉える	田中 貴浩	52 名/63 件
第 4 回	6 月 21 日	JWST で探る銀河進化	太田 耕司	49 名/63 件
第 5 回	7 月 5 日	シン・惑星形成論	佐々木 貴教	56 名/68 件
第 6 回	7 月 19 日	長期太陽活動変動の最前線：過去太 陽黒点観測から見える過去 4 世紀	早川 尚志	34 名/45 件
第 7 回	8 月 2 日	弦理論と宇宙のはじまり	杉本 茂樹	44 名/56 件
第 8 回	8 月 23 日	太陽黒点の謎	柴田 一成	54 名/62 件
第 9 回	10 月 11 日	赤外線では天の川銀河の中心部のブ ラックホールや星団が見える	長田 哲也	41 名/50 件
第 10 回	10 月 25 日	ひそかに降ってくる地球外物質：宇 宙塵の話	野口 高明	41 名/50 件
第 11 回	11 月 8 日	多波長観測でせまるブラックホール X 線連星	野上 大作	47 名/57 件
第 12 回	11 月 22 日	Ia 型超新星の起源を探る：白色矮星 はいかに爆発するか？	前田 啓一	42 名/53 件
第 13 回	12 月 6 日	X 線観測で挑む超大質量ブラックホ ールの謎	上田 佳宏	40 名/53 件
第 14 回	12 月 20 日	せいめいから世界最高性能の鏡づく り	栗田 光樹夫	33 名/39 件
第 15 回	1 月 10 日	地球温暖化と太陽	柴田 一成	50 名/65 件
第 16 回	1 月 24 日	太陽系の外の惑星「系外惑星」の環 境	川島 由依	49 名/60 件

参加協力費：1000 円/回

3. 刊行物

会報第 14 号 発行日 令和 7 年 1 月 部 数 1000 部

4. 花山天文台土日公開・観望会

4 月から継続して土日公開と観望会を実施している。学校や法人賛助会員による見学などの団体利用を含めて、約 1,110 名の方が来訪した。

土日公開

実施期間：2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで 80 日。

(一部、土日以外にも実施)

参加人数：967 名

内容；土曜日 のべ 33 日 計 405 名 (1 日あたり 12.2 人)

(太陽スペクトル観望コース、1 日 2 回、定員 1 回 12 名)

235 名 (1 日あたり 7.1 人) 大人 2,000 円、小中高生 1,000 円

(自由見学コース、予約不要)

170 名 (1 日あたり 5.1 人) 大人 1,000 円、高校生以下 500 円

日曜日 (4 次元デジタル宇宙シアター上映コース、職員のみで実施、

1 日 2 回、定員 1 回 12 名) のべ 32 日

222 名 (1 日あたり 6.9 人) 大人 1,500 円、高校生以下 800 円

学校やまいまい京都など平日含む団体(占有)利用

340 名 16 件

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/open/kwasan/donichi.html>

観望会

実施期間：4 月 20 日、5 月 11 日、6 月 15 日、7 月 13 日、

9 月 28 日、10 月 19 日、11 月 9 日 (島津製作所 25 名(占有))、

11 月 23 日 (ヒーロー 15 名)、12 月 14 日、3 月 15 日

(のべ 10 日、8 月 31 日は、台風 10 号のため中止)

参加人数：のべ 136 名 (うち一般 54 名、天文台基金への寄附者 42 名)

大人 3,300 円、高大 1,800 円、小中 500 円 (寄附者・法人賛助会員は招待)

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/open/kwasan/hosizora.html>

5. 宇宙天気基礎講座

オンラインで入門編 5 回、応用編は回数を増やし 4 回の講演を開催し、5 月と 8 月には昨年同様に実習を花山天文台で開催した。本講座を通じて花山天文台の成果や宇宙天気研究の現状を知って頂き、花山天文台の教育普及活動への支援の輪を広げた。

<http://kwasan.kyoto/events/uchutenki2024.html>

入門編 基礎から学べる宇宙天気 (5 回連続講座)

参加費：10,000 円(継続 8,000 円) 木曜 15:00～17:00

応用編 宇宙天気災害と宇宙天気予報 (4 回連続講座)

参加費：8,000 円(継続 7,000 円) 木曜, 日曜(第 4 回のみ) 15:00～17:00

実 習 2 回開催(5 月 18 日、8 月 3 日) 参加費：10,000 円

場所：花山天文台 講師：柴田一成、石井貴子

定員 10 名 (参加者数：5/18 5 名、8/3 4 名)

	回	開催日	講演テーマ	講師	申込件数
入門編 (基礎から 学べる宇宙 天気)	第 1 回	4 月 25 日	宇宙天気による「災害」の種類、 社会への影響・生物への影響	柴田一成	71 件 (内、継 続 21 件)
	第 2 回	5 月 23 日	宇宙災害の要因／太陽の活動 (1)	柴田一成	
	第 3 回	6 月 27 日	宇宙災害の要因／太陽の活動 (2)	柴田一成	
	第 4 回	7 月 25 日	宇宙災害の要因／磁気圏の活動	小原隆博	
	第 5 回	8 月 22 日	宇宙災害の要因／電離圏の活動	小原隆博	
応用編 (宇宙天気 災害と宇宙 天気予報)	第 1 回	9 月 26 日	地球を脅かす宇宙天気被害の分析	小原隆博	45 件 (内、継 続 21 件)
	第 2 回	10 月 24 日	宇宙天気予報の作り方(1)	小原隆博	
	第 3 回	11 月 28 日	宇宙天気予報の作り方(2)	小原隆博 柴田一成	
	第 4 回	12 月 15 日	文明進化型の「宇宙天気災害」に 備える～最前線の取り組み～	斉田季実治 柴田一成	

6. ファンドレイジング

ファンドレイジングの専門家(石井大輔氏)を交え月1回程度の頻度で会議を開催。
主に財団HPの改良の検討を重ね、できるだけ見易くすることを念頭に置いて新しくHPを作成した。

7. 第2回宇宙落語会 in うどん県

一般財団法人多田野奨学会の協賛のもと、昨年に引き続き宇宙落語会と観望会を香川県で開催し、香川県内の小中高生とその保護者は無料で招待した。

開催日：令和6年7月26日 16:00～21:00

会場：ツインパルながお

主催：(一財)花山宇宙文化財団、宇宙落語制作委員会

後援：さぬき市及び市教育委員会、香川県教育委員会、(一社)天体望遠鏡博物館

協賛：一般財団法人多田野奨学会、合同会社ZTN(ジトラネット)

出演者：桂福丸、柴田一成、村山昇作

参加費：子ども(小学4年生以上～高校生)、同伴保護者は無料。大人のみ参加1,000円。

参加者数：約120名

<https://sys.tadano.co.jp/shogakukai/2024/808/>

8. 天文台グッズの販売

1) 直接販売

土日公開での対面販売が主体。

2) 委託販売

下記法人との委託販売契約を更新し、引き続き委託販売を依頼している。

① 学校法人京都精華大学・京都国際マンガミュージアム

② (株)アクティブケイ・京都大学博物館ショップ“ミュゼップ”

9. クロスユー講演会

首都圏での支援企業増大を目的として講演会を企画した。開催費用面を勘案した結果、一般社団法人クロスユー(代表理事 中須賀真一東京大学教授、2022年9月設立)に入会し、その拠点である東京都中央区日本橋に位置する同法人施設を活用してイベントを開催した。

なお、クロスユーは国内外の宇宙ビジネスに携わる大手企業や教育研究機関約200団体(個人会員を除く)が会員となり、交流・連携の推進や宇宙ビジネス分野の人材やベンチャー企業の育成・支援を事業としている。

<https://www.crossu.org/>

開 催 日 第1回 令和6年 9月 19日 参加者 11名
 第2回 令和6年 12月 13日 参加者 16名
 第3回 令和7年 2月 28日 参加者 10名（サイエンスカフェ形式）
会 場 X-NIHONBASHI BASE（日本橋アイティビル）
講演テーマ 「太陽フレアと宇宙天気予報」
講 演 者 柴田理事長
https://www.crossu.org/event_report/240919rb/
https://www.crossu.org/event_report/241213rb/
https://www.crossu.org/event_report/250228rb/

III. 会議・会合

1. 評議員会・理事会

- 1) 令和6年度第1回理事会：令和6年5月30日
第1号議案：令和5年度事業報告及び収支決算書の承認を求める件
第2号議案：令和6年度定時評議員会を招集する件
報告1 職務執行状況報告（令和6年度第1回）
- 2) 令和6年度定時評議員会：令和6年6月16日
第1号議案：令和5年度事業報告及び収支決算書の承認を求める件
報告1 令和5年度臨時理事会、第2回、第3回理事会、令和6年度第1回理事会
- 3) 令和6年度第2回理事会：令和6年12月5日
第1号議案：令和6年度臨時評議員会を招集する件
報告1 令和6年度事業報告（中間報告）
報告2 法人賛助会員制度
報告3 大阪・関西万博への出展
報告4 職務執行状況報告（令和6年度第2回）
- 4) 令和6年度臨時評議員会：令和6年12月16日
第1号議案 評議員の新任
- 5) 令和6年度第3回理事会：令和7年3月27日
第1号議題：令和7年度事業計画・予算
第2号議題：旅費規程内規の改訂
報告1 職務執行状況報告（令和6年度第3回）
報告2 花山天文台（本館、別館、子午線館）が2024年度（第7回）日本天文遺産に認定

2. 京都花山天文台の将来を考える会総会：令和6年6月16日

議題1 令和5年度事業報告

議題2 令和6年度事業計画

3. 令和6年度参与会：令和7年2月2日

議題1 令和5年度事業報告書

議題2 令和6年度事業計画書

議題3 令和6年度事業報告(中間報告)

法人賛助会員制度について、

大阪・関西万博 関西パビリオン京都ブース出展について

IV. 評議員および役員等に関する事項 (令和7年3月31日現在)

評議員・理事・監事・事務局長

役職	氏名	肩書	就任年月日
評議員	尾池和夫	京都大学 元総長	令和5年6月15日
評議員	佐藤文隆	京都大学 名誉教授	令和5年6月15日
評議員 (設立者)	多田野宏一	株式会社 タダノ 代表取締役会長	令和5年6月15日
評議員	長田哲也	京都大学 名誉教授	令和5年6月15日
評議員	野口範子	同志社大学 教授	令和6年12月16日
評議員	藤原洋	株式会社 ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長 CEO	令和5年6月15日
評議員	松本紘	公益財団法人国際高等研究所 所長、 京都大学 元総長	令和5年6月15日
評議員	村山昇作	一般社団法人 天体望遠鏡博物館 代表理事	令和5年6月15日
評議員	冷泉為人	公益財団法人 冷泉家時雨亭文庫 理事長	令和5年6月15日
理事長 (代表理事)	柴田一成	同志社大学特別客員教授 京都大学 名誉教授	令和5年6月15日
常務理事 (業務執行理事)	北川聡一	株式会社 文化工学研究所 専務取締役	令和5年6月15日

理事	岡村勝	株式会社 ヒーロー 代表取締役	令和 5 年 6 月 15 日
理事	荻野司	合同会社 ゼロワン研究所 代表	令和 5 年 6 月 15 日
理事	富田晃彦	和歌山大学 教授	令和 5 年 6 月 15 日
理事	西亨	株式会社 阪南コーポレーション顧問	令和 5 年 6 月 15 日
理事	野上大作	京都大学 准教授	令和 5 年 6 月 15 日
理事	松田和典	M・G マーケティング研究所 所長	令和 5 年 6 月 15 日
監事	向井苑生	京都情報大学院大学 教授	令和 5 年 6 月 15 日
監事	吉田晴夫	元住友銀行 四国法人部次長	令和 5 年 6 月 15 日
事務局長	石井貴子	京都大学研究員	令和 5 年 6 月 15 日

参与

役職	氏名	肩書	就任年月日
特別参与	山極壽一	総合地球環境学研究所 所長、 京都大学 前総長	令和 5 年 6 月 15 日
参与	大野照文	京都大学名誉教授	令和 5 年 6 月 15 日
参与	岡崎甚幸	武庫川女子大学教授、 京都大学名誉教授	令和 5 年 6 月 15 日
参与	小崎哲哉	京都芸術大学大学院客員教授	令和 5 年 6 月 15 日
参与	小原隆博	放送大学宮城学習センター客員教授 東北大学名誉教授	令和 6 年 7 月 2 日
参与	喜多郎	音楽家	令和 5 年 6 月 15 日
参与	小山勝二	京都大学名誉教授	令和 5 年 6 月 15 日
参与	笹岡隆甫	未生流笹岡家元	令和 5 年 6 月 15 日
参与	鈴鹿可奈子	株式会社 聖護院ハッ橋絵本店 代表取締役社長	令和 5 年 6 月 15 日
参与	竹宮恵子	漫画家、 元京都精華大学学長	令和 5 年 6 月 15 日
参与	田原博明	京都府人事委員会委員長、 元京都府教育委員会教育長	令和 5 年 6 月 15 日
参与	津田真	株式会社丹青社 チーフプランニン グディレクター	令和 5 年 6 月 15 日
参与	西靖雄	弁護士 (花山宇宙文化財団顧問弁護士)	令和 5 年 6 月 15 日

参与	長谷川和子	株式会社ケイアソシエイツ 代表	令和 5 年 6 月 15 日
参与	長谷川靖子	京都コンピュータ学院 学院長	令和 5 年 6 月 15 日
参与	濱崎加奈子	京都府立大学 准教授、 (公財)有斐斎弘道館 館長	令和 6 年 10 月 14 日
参与	丸川修	京都府総合教育センター、 京都府立図書館元館長	令和 5 年 6 月 15 日
参与	山崎直子	宇宙飛行士	令和 5 年 6 月 15 日
参与	わたなべ邦子	京都府議会議員	令和 5 年 6 月 15 日

V. 職員に関する事項 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

事務局長 1 名、(雇用関係にある)事務局員 1 名。

VI. 会員に関する状況 (令和 7 年 1 月 25 日現在)

法人賛助会員 20 社、一般会員 269 名。

以上

(附属明細書の作成について)

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。

令和7年5月
一般財団法人花山宇宙文化財団
以上

貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

法人全体	(単位：円)
科目	当年度
I 資 産 の 部	
1. 流 動 資 産	
現金及び預金	16,443,201
未収入金	8,030
商品	208,317
前払費用	60,000
流動資産合計	16,719,548
2. 固 定 資 産	
(1) 基本財産	
定期預金	3,000,000
基本財産合計	3,000,000
(2) その他固定資産	
敷金	42,000
その他固定資産合計	42,000
固定資産合計	3,042,000
資産合計	19,761,548
II 負 債 の 部	
1. 流 動 負 債	
未払金	301,964
未払法人税等	70,000
預り金	36,346
前受金	498,000
流動負債合計	906,310
負債合計	906,310
III 正 味 財 産 の 部	
1. 指定正味財産	
寄付金	3,000,000
指定正味財産合計	3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)
2. 一般正味財産	15,855,238
正味財産合計	18,855,238
負債及び正味財産合計	19,761,548

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

法人全体

(単位：円)

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
①受取会費	3,314,846
②事業収益	
講演会収入	1,378,804
金曜天文講話収入	745,988
会報収入	57,000
見学料収入	1,400,500
グッズ販売売上	139,200
宇宙落語	1,000,000
③受取寄付金	10,211,638
④財務収益	
受取利息	10,655
経常収益計	18,258,631
(2) 経常費用	
①事業費	
給与手当	739,357
雑給	397,800
派遣人件費	697,600
法定福利費	1,951
福利厚生費	38,000
旅費交通費	179,240
通信費	120,709
消耗品費	269,147
印刷製本費用	217,360
支払手数料	10,796
広告宣伝費	205,670
謝金	77,952
業務委託費	950,500
研修費	55,000
租税公課	685
支払寄付金	420,000
雑費	60,370
グッズ仕入高	79,464
期首商品棚卸高	251,303
期末商品棚卸高	△ 208,317

法人全体	(単位：円)
科目	当年度
②管理費	
給与手当	1,422,725
法定福利費	4,127
旅費交通費	293,595
通信費	36,810
消耗品費	309,218
地代家賃	232,878
支払手数料	9,620
支払寄付金	7,250,000
租税公課	39,544
会議費	15,202
諸会費	145,000
支払報酬	220,000
顧問料	13,200
雑費	1,975
経常費用計	14,558,481
当期経常増減額	3,700,150
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
雑収入	1,055
経常外収益計	1,055
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	1,055
法人税、住民税及び事業税	70,000
当期一般正味財産増減額	3,631,205
一般正味財産期首残高	12,224,033
一般正味財産期末残高	15,855,238
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000
III 正味財産期末残高	18,855,238

財務諸表に対する注記

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産の増減額及び残高

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)
基本財産		
定期預金	3,000,000	(3,000,000)
合計	3,000,000	(3,000,000)

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

1. 基本財産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産					
	定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	0	0	3,000,000

2. 引当金の明細

該当事項なし。

監 査 報 告 書

一般財団法人 花山宇宙文化財団

理事長 柴田 一成 殿

令和 7 年 5 月 21 日

一般財団法人 花山宇宙文化財団

監事 岡井 苑生

監事 吉田 晴夫

私たち監事は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度(令和 6 年度)の理事の職務執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局職員等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会等の重要な会議に出席し、理事及び事務局職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上